

学び 子育て 高齢者 スポーツ 暮らし 相談 こみ 健康

もっと知ろう  
もっと学ぼう 郷土のこと!!

## 物知りおじさんの ふるさと情報

耳より 今月の物知りおじさん  
ひらばやし きよみ  
平林 清美さん  
(申原)64歳  
県歴史資料保存協会会員

### 申原氏の死闘

文献では建武2年にはすでに申原氏初代遠山景綱が申原郷に築城とある。「遠山七家」まで飛躍する遠山申原氏の誕生である。歴代の領主たちは開拓を進め、今の上矢作町まで領地を拡大していた。戦国時代に入ると申原氏の死闘が始まる。足利将軍の信長包囲網に武田玄玄が参戦し、西上作戦を開始した。元龜3年(1572年)10月、岩村城が武田の知将秋山虎繁に開城したため、遠山七家を中心に同年12月奪回作戦が行われた。戦いの場が上村(当時申原領)となり明知遠山景行を総大将に申原氏の総力戦となった。戦いは、深追いた遠山連合軍に武田の伏兵が襲い掛かり敗北した。信玄の死により中断していた戦闘が再開し、天正2年(1574年)に大平城を落とされた申原氏は明知氏とともに家康の元に逃げた。天正3年に明知氏と共に明知城を奪回したが、天正10年には森氏に追い出されてしまった。慶長5年(1600年)関ヶ原の戦いの時、再び明知氏と共に明知城を奪回した。申原氏は28年間の死闘を繰り返したが領地の奪回はできなく、領地は岩村藩に組み込まれてしまう。その後、明知氏は旗本となり、申原氏は知領500石を受け明知旗本家を支え明治に至る。写真は申原氏の末裔の住む蔵(長野県下条村)に記された家紋です。

●2月の休館日							●3月の休館日						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
26	27	28											

※21日(火)から25日(土)までは蔵書点検のため休館  
※21日(火)、22日(水)は祝日振替、30日(木)は図書整理のため休館

1月の来館者数 18,327人 (前年同月27,218人)

1月の貸出冊数 23,221冊 (前年同月24,921冊)

## 司書のおすすめの本

毎月第3日曜日は「恵那市読書の日」  
3月は19日です

『ソクラテスと朝食を』  
ロバート・ロウランド・スミス/  
著 講談社 <104/ス>

私たちが目覚め、日中の活動を経て再び眠りに就くまでの一日を、あらゆる著名人たちの思想を用いて、哲学的に分析します。日常生活をいつもと違う視点で見詰め直すと同時に、さまざまな思考術を学ぶことができます。

『アイデアが生まれる、一步手前のだいな話』  
森本千絵/著  
サンマーク出版<674.3/モ>

アートディレクターの森本さんはCDジャケットや広告などを手掛け、見る人の心に残る作品を生み出しています。そのアイデアはどのように生み出されているのでしょうか。「信じる念が、人の心を動かす力」という言葉が印象に残りました。

『ザ・サークル』  
デイヴ・エガース/著  
早川書房 <933.7/エ>

IT企業「サークル」に転職したメイは、充実した会社生活を送り始めます。しかし、他の社員とのコミュニケーション手段がSNSの生活を続けることで、次第にストレスを積み重ね…。人間とインターネットの未来を考えさせられる小説。

『ザ・サークル』  
デイヴ・エガース/著  
早川書房 <933.7/エ>

蔵書点検に伴い休館します。期間中は、約23万点の所蔵資料を一点ずつ確認し、所在点検と棚の整理を行います。本の貸し出し、電話での問い合わせなどは受け付けておりません。図書の返却は返却ポストでのみ受け付けます。そのため19日(日)までは貸し出し期間を3週間とします。理解と協力をお願いします。

### 3月のイベント

あっぷコーナー近く  
えほんにでてくる  
おべんとうをつくろう  
□とき 3月19日(日)  
午前10時～正午  
□ところ 笠置コミセン  
ミニ茶会  
□とき 3月19日(日)午後2時～  
□ところ 中央図書館和室

恵那市読書の日イベント  
「司書おすすめ本」館内展示  
□とき 3月19日(日)  
□ところ 中央図書館ぴっく

### 本の修理研修会参加者募 集

本の修理を体験してみませんか。普段、図書の修理はサポーターや職員が行っていますが、今回は修理の専門家を招いて、本の修理方法を学びます。自分の本を自分で直してみたい方や修理ボランティアをしてみたい方などは気軽に申し込みください。

□とき 3月12日(日)午後1時～3時

図書館や地域のコミセンな

### 蔵書点検による休館のお知らせ

2月21日(火)から25日(土)まで

蔵書点検に伴い休館します。期間中は、約23万点の所蔵資料を一点ずつ確認し、所在点検と棚の整理を行います。本の貸し出し、電話での問い合わせなどは受け付けておりません。図書の返却は返却ポストでのみ受け付けます。そのため19日(日)までは貸し出し期間を3週間とします。理解と協力をお願いします。

### 明知鉄道写真展を開催

明知鉄道連絡協議会が写真を通して明知鉄道の魅力を伝え、実際に乗車してもらおうと企画した写真展です。展示する写真は、県内外の明知鉄道愛好家4人による、

### 読書手帳「えほんのおもいで」の交換期限

子ども向け読書手帳「えほんのおもいで」の絵本交換期限は、6歳になる年度の3月31日です。

図書館やこども園などで絵本を借りたり、おはなし会に参加したりして、50ポイントためると指定された絵本と交換できます。対象の子どもを持つ保護者の方は、一度確認してください。

□とき 3月1日(水)～4月23日(日)

伊藤文庫  
TEL 2515120

## 図書館

佐藤一斎の  
三学の精神

学び

### 新しく入った本ピックアップ

(12月15日～1月14日受け入れ新刊約330冊)

●一般書

- 忍者の里を旅する (産業編集センター/出版)
- 忍者の里全国6つの地域を写真とともに紹介
- えんとつ町のプペル (にしのおきひろ/著)
- お笑い芸人キングコングの西野亮廣による絵本
- 夜の絶景写真 工場夜景編 (小林哲郎/著)
- 工場の夜景スポットやカメラ、撮影方法を紹介します
- ディズニーの英語コレクション15 (石原真弓/英文解説)
- ディズニーの作品で楽しく英語を学べる本
- 平城京のごみ図鑑 (奈良文化財研究所/監修)
- 1300年前のごみから、当時の暮らしを読み解く
- 冒険の書 (南谷真鈴/著)
- 日本人最年少でエベレストに登頂した女子大生の冒険の記録
- 先生が本(おはなし)なんだね (伊藤明美/著)
- おはなしを「語る」ための入門書

●児童書

- スーパートラック (スティーヴン・サヴェッジ/作)
- たくさんのトラックが大活躍
- てのりにんじゃ (山田マチ/作)
- てのりにんじゃと仲良くなれる一冊
- なりたがりやのくも (しらいしかずこ/作)
- 雲がさまざまなものに変身して旅をする
- だじゃれ十二支 (中川たかひろ/文)
- 十二支の動物たちによるだじゃれ絵本
- フローレンス・ナイチンゲール (デミ/作)
- ナイチンゲールの自伝絵本
- ぼくらは壁を飛びこえて サークスでつながる人種・民族・宗教 (シンシア・レヴィンソン/著)
- サーカス団員を目指す子どもたちの成長を追うノンフィクション
- 三島由宇、当選確実! (まはち三桃/著)
- 小学5年生の主人公が選挙のお手伝いをするに

恵那市中央図書館ウェブサイトから全ての最新刊本がチェックできます

### 読み聞かせ・図書館サポーターえな活動紹介

図書館の本はたくさんの方に読まれるので破れたり、ページが取れたりしてしまふことがあります。本が傷むのは悲しいけれど、人気がある本なのできれいに直して再び活用してほしいと、サポーターが頑張って修理をしています。昨年は333冊の本を修理し、再び書架に並びました。本が元通りになった時の喜びは最高の気分です。陰の助っ人、図書館サポーターに少しでも興味があれば、3月12日(日)の「本の修理研修会」に参加してみてください。明日からできることもあります。お子さんも一緒にぜひ参加してください。